

科目名	社会調査法	担当教員	世古 俊明 小川 峻一 ※印は実務経験のある教員を示す。
-----	-------	------	------------------------------------

開講専攻	分野	種別	配当年次	開講時期	単位数	授業形態
理学療法学専攻 作業療法学専攻	教養科目	選択	1年次	前期	1単位	講義
ナンバリングコード	卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連					
HR13AB	①、②					

科目概要	計量社会学を展開していくのに必要な①社会学的な思考法、②社会調査の方法論、③統計学の知識を学び、研究テーマのみつけ方から仮説を確かめるための方法の吟味、そして実際の社会調査とデータ分析を通じた結論の導き方のプロセスを教授する。
学習目標	社会調査（フィールドワーク）の理論と方法を学習し、質的調査というものの理解を深める。

回	項目	主な学習内容	到達目標	実務経験 教員担当 項目
1	社会調査の準備①	研究テーマのみつけ方について	研究上のルールとマナーおよび、テーマをみつける様々なきっかけについて理解する。	小川
2	社会調査の準備②	先行研究の探し方について	文献検索を経験する。	小川
3	社会調査法の実際①	社会調査の概要と公的データの閲覧	社会調査の概要と公的データの閲覧方法を理解する。	世古
4	社会調査法の実際②	社会調査課題の検討	興味のある公的データをまとめることができる。	世古
5	社会調査法の実際③	社会調査課題の検討	公的データに対する疑問を考え、疑問に対する先行研究論文を検索することができる。	世古 小川
6	社会調査の準備③	データ分析の基礎について	統計手法の用途について理解する。	小川
7	社会調査法の実際④	社会調査課題の検討	先行研究論文の理解と批判的吟味を行い、社会調査課題を検討できる。	世古
8	社会調査法の実際⑤	社会調査課題のまとめ	社会調査課題をレポートにまとめることができる。	世古 小川
評価方法		レポート（90%）、授業における応答・態度などの講義への関心度（10%）		
課題に対するフィードバック		1 講義中・講義終了後に質問を受け、回答する（フィードバック）。 2 試験の解説は、オフィスアワーの時間帯で対応する。		
教科図書		教員作成資料		
参考図書		講義中に適宜指示する		
学習の準備		1（予習）事前資料を参考に社会調査方法に関する基礎知識について予習しておくこと（90分） 2（復習）授業中に学んだ知識の整理および専門用語の意味等を理解しておくこと（90分）		
オフィスアワー		月曜日 10時～16時、その他在室時はいつでも可		

担当教員欄に※印を付した教員の 実務経験	
-------------------------	--